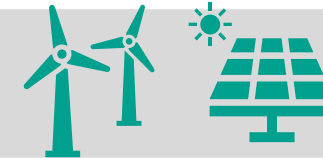




e.CYCLEちよだ ～再エネ電力に切り替えませんか？～

1

顔の見える再エネで、電力由来CO₂排出削減



- ✓ 再エネ電気に切り替えましょう（地域と共生した優良事業者の発電する再エネです）
- ✓ 温対法、RE100など各種基準に適合、電力由来CO₂排出ゼロをアピールできます

2

千代田区の2050目標および連携自治体への貢献



- ✓ 再エネ電力の使用で千代田区をクリーンにしましょう
- ✓ 地域活性化やSDGsを推進しましょう（電気代の一部が発電所立地地域に還元されます）

3

競下げ入札で電気代コスト低減の可能性

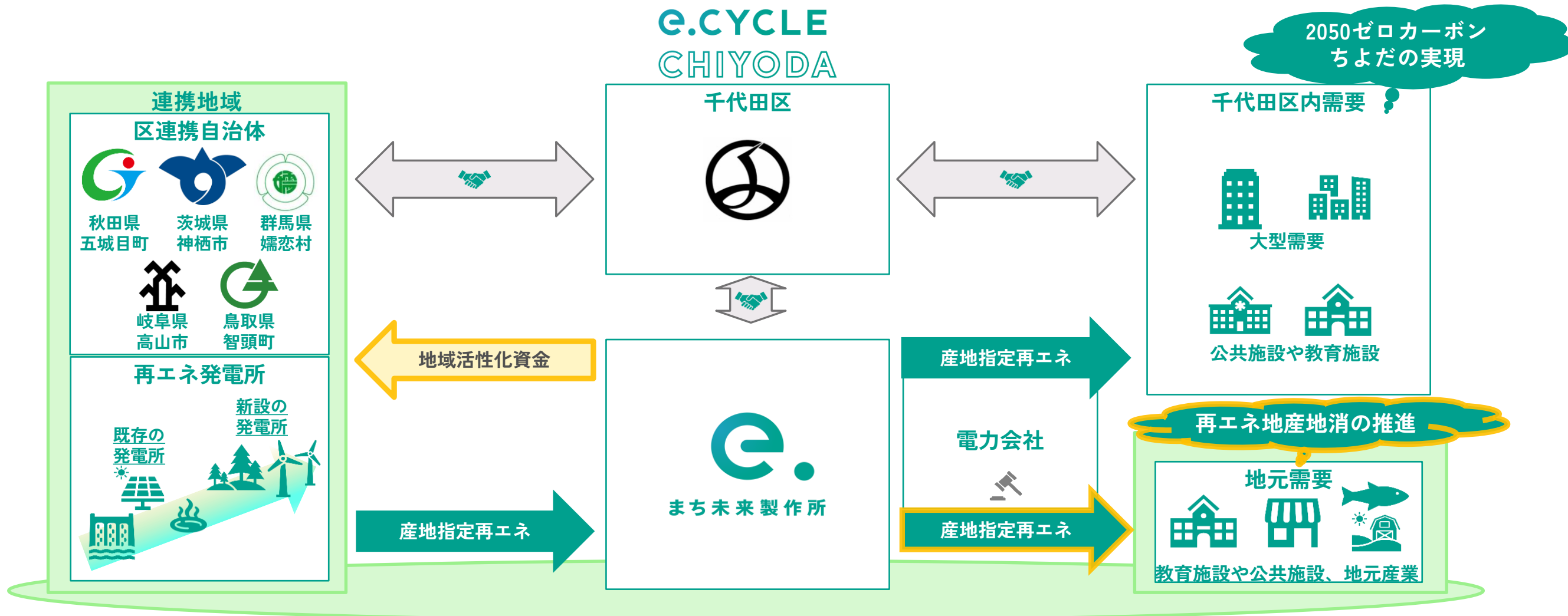


- ✓ 良質な再エネ発電所と良質な再エネ需要家をマッチングしましょう
- ✓ 複数の小売電気事業者から料金メニューを提示、最も有利な条件を選べます
- ✓ お好みの電力会社から電気を買いましょう（電力会社指定や入札選定が可能です）

「e.CYCLEちよだ」 とは

e.CYCLE ちよだ 全体イメージ

- 千代田区の脱炭素目標「2050ゼロカーボンちよだ」達成への手法を提案して開始、実装3年目の事業です
- 連携自治体の協力のもと、再エネ立地自治体の地域活性化および千代田区への再エネ供給を実現する枠組み



①顔の見える再エネで 電力由来CO2排出削減

どんな再エネが使えるのか

- 「再エネはよい」から「どんな再エネか」が問われる時代に
- e.CYCLEちよだでは、地域と共生する再エネ電気を供給、再エネのメリットを地域に最大限還元します

- 再エネ導入が進む一方、地域との共生の課題も顕在化
 - ・ 景観の悪化や災害の誘発など
 - ・ 条例での再エネ立地規制も導入されている
- 再エネを使う側でも、「どんな再エネ」が問われる
 - ・ 課題のある発電所からの調達で評判低下のリスク
 - ・ 再エネ発電所の選別が進む



森林を伐採し、斜面に設置された事例



森林を伐採し、観光地からの景観に影響を及ぼす事例

資源エネルギー庁(令和4年4月27日)

再生可能エネルギー発電設備の適正な導入及び管理のあり方に関する検討会資料

■ e.CYCLEちよだの発電所

- ・ 地元自治体と連携して、地域共生する発電所が参加
- ・ 事業により発電所と地域の関係がより良くなっている

■ 地域還元・活性化の機能

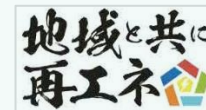
- ・ 再エネ電気の運用益の一部が立地自治体へ還元
- ・ 地元地域課題解決と再エネ事業の共存・共栄



群馬県嬭恋村



茨城県神栖市



茨城県神栖市での取り組みが、経済産業省が実施する令和5年度「地域共生型再生可能エネルギー事業顕彰」に認定されました

②千代田区の2050目標 および連携自治体への貢献

千代田区目標と連携自治体の活性化を両立

- e.CYCLEちよだは千代田区の脱炭素取組を具体化するための仕組み
- 運用成果を連携自治体へ還元することで、地域活性化・再エネの地域共生を実現する

千代田区気候非常事態宣言

～持続可能なまちゼロカーボンちよだに向けて～

【宣言のポイント】

- ◆ 異常気象等の“気候危機”への対応が必要
- ◆ 日本の中枢都市として、多くのCO2を排出
- ◆ 温暖化対策に主体的に取り組む人々、企業、団体が存在

➢ 有識者や次世代を担う方たち、企業・団体など多様な主体の“協創”により2050ゼロカーボンちよだの実現へ！

令和3年11月5日
千代田区長 樋口 高顕



再生可能エネルギー100%電力切替認証事業



〈出所〉千代田区HP：https://www.city.chiyoda.lg.jp/documents/28158/energy-annai_3.pdf



地域活性化原資 再エネ産地に投資・融資・寄付で還元

- 当社手数料の50%ほど(0.15円/kWh)
- 地域特性による課題や、未来に向けたチャレンジのために利活用
- 発電所立地地域の行政やローカルパートナーと協議、利活用方針を策定

神栖市

かみすポイント事業(21年度より継続)

全国でも珍しく人口増加傾向にある神栖市では、若い世代の地元コミュニティへの参加推進に力を入れています。地元根付いた地域通貨「かみすポイント」を貯める交流イベントとして教育、防災、美化など生活の安心安全に関わる事業を13の分野で展開。地域活性化原資により本事業運営を支援しています。



教育施設への太陽光&蓄電池設備設置

神栖市との連携協定締結時に定めた防災・レジリエンス強化の施策実施に利活用。市内の幼稚園・保育園など教育施設の屋根に、蓄電池付き太陽光発電設備を設置します。通常時は、発電した再エネをe.CYCLEで流通し、そこで生まれた地域活性化原資は、地域防災設備への再投資に充てられる予定です。



▲(上) かみすポイント・子育てイベント
(下) 蓄電池付き太陽光

③競下げ入札で 電気代コスト低減の可能性

電気代が低減できる仕組み

- 連携地域産再エネ電源を指定して、小売電気事業者からの供給価格(料金プラン)を比較検討します
- 価格競争を促す競下げ式入札により、最適な電力料金プランを選択可能です

e.BID サービス概要

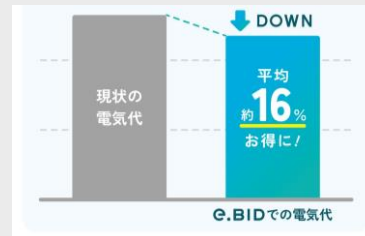
■ e.BIDとは

e.CYCLEで確保した地域再エネを、リバースオークションで小売事業者へ価格競争を促し、需要場所へ供給する独自モデル

■ 特徴

- ・ 環境性) RE100技術要件に準じた再エネを供給
- ・ 経済性) 電力会社標準メニューの平均16%割引
- ・ 社会性) 再エネ産地に強力な地域貢献事業

■ e.BIDの仕組み



e.BID どういう 仕組み?



- ・ 応札結果からプランを検討し、小売事業者と契約します
- ・ お申込みからご利用開始まで約3ヶ月です

☑ 手続き 4 STEP

1.Webフォームで申込み

いただいたデータをもとに入札をかけ、結果をご提示いたします。

- ・ 直近12か月分の電気料金明細をアップロード
- ・ 利用規約への同意

2.プラン比較

各社の応札結果をまとめ、料金プラン比較表をお渡しします。

ご納得に至らない場合は契約辞退可能です。

3.契約手続き

ご希望プランの小売電気事業者と契約し、電気の切替え手続きを行います。

手続きに要する期間は事業者によって異なります

4.利用開始

100%再エネ、非化石証書付きの電気をご利用いただけます。

地域活性化原資が創出され、再エネ産地に投資・融資・寄付で還元されます。

※申込みから開始まで最短3ヶ月

地域再生エネルギーで脱炭素を進めませんか？

入札参加で簡単・お得に再エネ！

e.CYCLE
CHIYODA
いいサイクル千代田

再エネ電力切替え

千代田区連携自治体産の再エネに切替えて、脱炭素と地域貢献に参加！

区では「2050ゼロカーボンちよだ」の実現に向け、再生可能エネルギーの普及拡大を推進しています。脱炭素化へ向けた協定等を結ぶ「秋田県五城目町」「茨城県神栖市」「群馬県嬬恋村」「岐阜県高山市」「鳥取県智頭町」と共同し、地域で発電された産地指定再エネ電力を区内事業者様へ供給します。また、電力の売電益の一部は地域に還元し、地域活性化に活用される仕組みです。
※秋田県五城目町・岐阜県高山市・鳥取県智頭町は、現在供給に向けて調整中です。



お得に再エネ

皆さまにFIT電気を供給する小売事業者を入札方式で決定。よりリーズナブルな価格※でのご提供を目指します。

※入札により価格は変動する場合がございます。



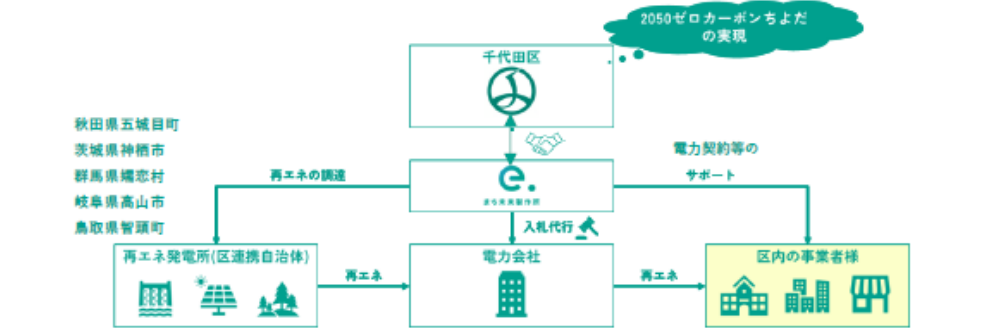
ちゃんと再エネ

e.CYCLE CHIYODAは、地域共生再エネ発電所のあらゆる再エネを環境価値と合わせて取扱っています。



地域に貢献

地域に貢献する再エネ発電所からの証書を取り扱っています。証書料金の一部が地域活性化原資として発電所のある地域に還元され、地域活性化へ貢献できます。地域貢献活動の結果は、CSRレポートなどにご活用いただけます。



お申込みから再エネご利用開始までの4STEP

- 1 Webフォームからお申込み
直近12ヶ月の電気料金明細をアップロードしてください
- 2 入札により小売事業者を選ぶ
結果を元に選定、プランにご満足いただけない場合は契約辞退も可能
- 3 契約／電力切り替え
小売事業者と契約し、電力切り替えに向けた手続きを行います
- 4 再エネご利用開始

Webお申込み
フォームはこちら



お申込みに関する
お問合せはこちら

Email: contact@ecycle.net Tel: 045-264-4502 担当:内海

事業に関するお問合せは千代田区まで
千代田区環境まちづくり部 環境政策課 エネルギー対策係 Email: kankyouseisaku@city.chiyoda.lg.jp Tel: 03-5211-4256

本事業は株式会社まち未来製作所が千代田区より業務を受託し実施しています

e.CYCLE
いいサイクル



お問合せは、まち未来製作所まで
ご連絡お待ちしております！

電話：045-264-4502

メール：info@machimirai.co.jp

<https://machimirai.co.jp/contact.html>